

# 紡いだ1100超のラジオドラマ

## 関西小劇場の気鋭、Kiss-FM KOBEで



平野舞（後列左から2番目）ら「STORY FOR TWO」の作家や出演者たち

### 23日、55分間のクリスマススペシャル

20年以上にわたり、関西小劇場の気鋭の劇作家や俳優ら

を起用しているラジオドラマがある。Kiss-FM KOBEの「ラヴィーナ&メゾン STORY FOR TWO」。毎週土曜の午後9時55分から55分間の番組だが、23日に55分間のクリスマススペシャルを放送する。

放送開始は1996年4月。岸田國士戯曲賞を受賞した松田正隆らレギュラー作家5人が物語を書き、俳優の腹筋善之介（惑星ピスタチオ）と平野舞（維新派）が毎回演じた。以降も深津篤史や上田誠ら、その時々旬な顔ぶれが参加。ゲスト作家は延べ140人、ゲスト俳優は延べ180人を超え、1100超の物語を紡いできた。

プロデューサーの飛鳥たまきは「あれだけ面白い小劇場の人に声だけのドラマを書いてもらったらどうなるだろうと始めたら、やっぱり面白

った」と話す。年末はいつも時間を拡大したクリスマススペシャルを送る。今年も「天使が通る」というテーマで午後6時から。昨年OMS戯曲賞の大賞を受賞した福谷圭祐（匿名劇壇）や、コメディユニット「かのうとおっさん」の嘉納みなこ、たみお（ユリイカ百貨店）、合田団地（努力クラブ）の4人が書き下ろした10分ドラマをオムニバスで上演する。

嘉納の「捕まえて★ミクロン警部！」は、心が盗まれる被害が続発し、マイクロン警部が犯人を追う物語。レギュラー俳優の森澤匡晴（スクエア）や大熊隆太郎（老劇屋）ら5人が出演する。いまもレギュラーを務める平野は「作家はもちろん、今回初めて現在のレギュラー俳優が一堂に会する。楽しいクリスマスを迎えられるはず」と話す。

（向井大輔）